



小野 幸男 議員

- 1、各課にわたる問題を問う
- 2、タイケン学園について問う

Q ①震災前に戻りサーファーや釣り客・野蒜築港や海岸に訪れる観光客の増加に伴いトイレの復旧と航路部分の堆砂の除去を伺う。

②市内一円地区センターや集会所の取り扱いと地域格差の是正を含め、今後のストックマネジメントを再度伺う。

③本市の野蒜築港の日本

遺産登録について、課題はあるものの今後の取り組みを伺う。

④市道大高森・室浜線の大高森山頂への、散策路の急勾配の舗装すべき早急な対応を伺う。

⑤本市にとっての大きなプロジェクトであるタイケン学園の誘致に関する予算規模や市民への周知や説明等の進捗を伺う。

A 市長 ①浜市天屋公園は県が設置、現段階では復旧整備の計画は無く、本市の計画も無くご理解願う。また堆砂は国に除去を要望する。

②施設の老朽度、改修時の費用対効果を勘案し修繕等を図る。

また統廃合や地元移管も含め施設運営を図り検討する。

③現段階では、日本遺産への認定申請は難しいので野蒜築港の保存管理を継続し、一層の活用方策を探っていく。

④当面は草刈作業とオルレコースの管理用道路として敷砂利や整地等の対応を図る。

⑤平成32年4月開校に向け設置認可申請を提出する。

桜華小、旧未来中の解体費相当額を補助する方向で検討し、また大きな経済効果を見込める。



▲堆砂の除去が必要な鳴瀬川河口



▲柳の目東住宅と拡幅整備する市道・東赤井104号線横断歩道設置で通学の安全確保を



長谷川 博 議員

- 1、独自の懇談会における住民要望について
- 2、「農村婦人の家」の抜本的な改修整備、活動支援強化について
- 3、家族農業に目を向けた独自支援策を

Q ①柳の目東災害公営住宅での私の市政懇談会で、住宅から赤井南小に通学する子どもを心配して、市道への横断歩道設置の要望が出された。市道の拡幅工事との関連もあり、どうなっているか。また、狭い踏切の拡幅も必要と考えるが。

一方、免許を返納する

高齢者から、らくらく号の利便性向上を求める声も多い。利用する住民の意見をよく聞いて見直すべき。

②東松島市加工研究会の活動拠点となっている「農村婦人の家」の老朽化が目立ち、一方で施設が手狭となっている。施設の改修・整備に取り組むとともに、160名を

超す加工研究会の活動への支援を強化すべき。

A 市長 ①市道整備の南側工区は一部で用地買収が遅れているが、可能な限り早める(31年度完成予定)。

横断歩道も市道拡幅整備後の協議でなく、すぐに協議に入る。

一方で、踏切拡幅の計画もありJRRと協議する。

らくらく号は「地域公共交通網形成計画」を策定中で、免許返納後の高齢者も踏まえ、使い勝手を良くする。

計画の成案は9月がめど、市民の意見を十分に聞いて見直す。

②加工研究会の活動は大きく評価しており、施設老朽化の現状も把握している。研究会には不便をかけないようにする。

6次産業化がらみの新たな事業メニューの獲得も模索している。

Q 柳の目東住宅脇市道に横断歩道を

A 関係先と早速協議、踏切拡幅も

